

◆ご入学おめでとうございます。
すこやかに、やさしく、たくましく育つことを、
心より願っています。さあ、未来を予感しよう！

令和8年4月7日。やわらかな春雨に煙る午後、満開となったソメイヨシノが優しく微笑みかける中、期待と不安に胸をふくらませた新入生91名が、気持ちも新たに信明中学校の門をくぐりました。

新入生91名のみなさん、ご入学おめでとうございます。そして、ようこそ信明中学校へ。信明中学校の全職員と2・3年生の先輩方がみなさんのご入学を、心から歓迎します。

無限の可能性を秘めたみなさんの、ここ、信明中学校での成長と活躍を心より祈っています。



新入生日クラス発表

令和8年度 信明中学校入学式

式 辞



どこからともなく花の香りが漂い、桜の開花の便りが日本各地から届く季節となりました。いよいよ、生命が躍動する春の訪れであります。

本日ここに、九十一名の新入生を迎え、保護者の皆様のご臨席のもと、令和八年度松本市立信明中学校入学式を挙げていきますことを、心よりありがたく存じます。関係の皆様にも、深く御礼申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今、皆さんの胸には、大きな期待とともに、少しの不安もあることでしょう。「友だちはできるだろうか」「勉強は難しくなるのだろうか」そんな思いを抱いている人もいるかもしれません。しかし、心配はいりません。私たち教職員、そして二・三年生の先輩たちが、皆さん一人一人を大切に支えていきます。どうか安心して、一日一日を歩んでください。

さて、「^{おうばいとおり}桜梅桃李」という言葉があります。これらはみな春の花ですが、^{おう}桜は「桜」、^{ばい}梅は「梅」、^{とう}桃は「桃」、^り李は「李」として、それぞれが自分らしく花を咲かせるという意味です。

これから始まる三年間の中で、必ずあなたの「^{すもも}出番」が訪れます。そして、社会を支えていける人や創造的な人として成長するきっかけが必ずあります。大切なのは、自分のよさに気づき、それを大切に育てていくことです。皆さんが本校で皆さんそれぞれの花として花開くことを期待しています。そして、花を咲かせるまでには、暖かな日差しだけでなく、厳しい寒さや暗い夜も必要です。皆さんがこれから出会うであろう困難や悩みも、すべてが成長の糧となります。どうかそれらから目を背けず、一つ一つ乗り越えながら、自分らしい花を咲かせ、やがて豊かな実を結んでください。皆さんの成長を、心から期待しています。

さて、これからの歩みにあたり、五つのお願いをします。

- 一、自分の心と体を大切にし、周りの人に思いやりをもつこと。
- 一、挨拶を大切にし、人とのつながりを広げること。
- 一、人の話にしっかり耳を傾け、自分の考えをもつこと。
- 一、自分の夢や目標をもつこと。
- 一、その実現に向けて、日々努力を重ねること。

今、社会は大きく変化し、先の見通しにくい時代と言われています。そのような時代だからこそ、自ら考え、挑戦し、学び続ける力が求められています。失敗を恐れる必要はありません。失敗のない人生はありません。大切なのは、失敗から学び、次に生かすことです。



ジョゼフ・フーリエ：フランスの冒険家、生物学者、考古学者として世界各地を冒険した。



宮沢賢治：詩人、童話作家。「銀河鉄道の夜」などの作品が世に広まったのは没後である。

詩人であり童話作家の宮沢賢治は、『銀河鉄道の夜』の中で、「どんなつらいことでも、それが正しい道を進む中の出来事なら、幸せに近づく一歩になる」と語っています。また、イギリスの冒険家ジョン・ラポックは、「他人と比較して、他人が自分より優れていたとしても、それは恥ではない。しかし、去年の自分より今年の自分が優れていないのは大いなる恥である。」と述べています。

比べる相手は他人ではありません。昨日の自分です。焦らず、しかし着実に、一步一步前へ進んでください。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校の三年間は、心身ともに大きく成長する大切な時期です。悩みや困難に直面したとき、子どもたちが自らの力で乗り越えていけるよう、成長に応じた距離で温かく見守っていただければ幸いに存じます。

本校は、「明日も学びに行きたくなる学校」を合言葉に、一人一人に寄り添った教育を進めてまいります。生徒が「信明中学校でよかった」と心から実感できる三年間となるよう、教職員一同、全力で取り組むことをお誓いたします。

結びに、新入生の皆さんが、かけがえのない仲間と出会い、この松本の地でたくましく成長し、それぞれの花を美しく咲かせることを願い、式辞といたします。

令和八年四月七日 松本市立信明中学校長 丸山 剛生

新入生代表挨拶



暖かな春の光の中、私たちは本日、信明中学校に入学しました。胸の中にはこれから始まる中学校生活への喜びと期待が高まっています。

ひと月前、私たちは中学校への入学に向けた思いを書き出しました。「まだ経験したことのない新しい生活が待っているからとても楽しみ」「新しい環境で、これまでの自分を越えた自分になりたい」と、思いは一人一人ちがっていましたが、どの言葉にも共通した気持ちがありました。それは、『新しいことに出会い、自分から一歩踏み出してみたい』これが、私たち共通の思いでした。

信明中学校の校歌には、「未来を予感する人は 新しい時代を拓く」という言葉があります。今、私たちが感じているこのわくわく、ドキドキする気持ちは、未来を予感する心なのだと思います。

先輩方、これからたくさんの方を教えてください。先生方、私たちの歩みを見守り、導いてくださると嬉しいです。そして、保護者の皆様、今日まで支えてくださったことに心から感謝申し上げます。

この入学の喜びを胸に、私たちは信明中学校での新しい一歩を踏み出します。

令和八年四月七日 新入生代表



4/7 令和8年度 第42回 信明中学校入学式

緊張した表情の中にも希望に満ちた確かな眼差しを感じました。今日この日の気持ちを、3年間大切にしましょう。

入学式にさきだち、4月7日の午前中には、2・3年生が元気に登校しました。特に2年生はクラス替えがあったため、新入生とはまた違った緊張感のもとでの登校となりました。新しいクラスが発表されると不安と期待の声があがり、それぞれが新たな決意を胸に、新しいクラスへと力強く、階段を上っていきました。学校を支える柱として、2年生のさらなる覚醒に期待したいと思います。



2年生：クラス発表

そして、いよいよ最高学年、学校の顔となった3年生。すでに生徒会を引き継ぎ、3月には「3年生を送る会」を立派にやり遂げてきました。7日の始業式でも落ち着いた雰囲気をつくりだし、8日の生徒会入会式や生徒会オリエンテーションでも堂々と発表する姿が、頼もしく感じられました。

“楽しい”は自分たちで創る 令和8年度 信明中学校、

1年生91名、2年生66名、3年生102名、計259名で新たな“時代を拓き”ます。



4/7 1学期始業式

新たに12名の先生方をお迎えしました。新任職員を代表して北條度之教頭先生からお話をいただきました。登校日数206日。令和8年度の幕開けです。

始業式
校長先生
のお話

一年の始まりにあたり、「自律」と「自立」について話します。「自律」とは、自分をコントロールし、やるべきことを自分で選んで行動する力です。「自立」とは、人に頼りきりにならず、自分で考え行動し責任をもつことです。何かを我慢して勉強することは「自律」、自分で調べたり人の力を上手に借りて解決することは「自立」です。今年度は授業や探究学習の積み重ねに加え、チャレンジタイムやプランニングタイムを通してこの二つの力を伸ばしていきます。もう一つ伝えたいことは、人は誰でも弱さをもっているということです。だからこそ、お互いの弱さを認め合い、支え合う人であってほしいのです。最後に、皆さん一人一人が望む未来を思い描き、よりよい信明中を一緒につくっていきましょう。



4/8 生徒会入会式・生徒会オリエンテーション

生徒会入会式で、新入生と2・3年生が対面しました。生徒会長が歓迎の言葉を述べ、新入生に生徒会ファイルが贈られました。

生徒手帳を見て生徒会歌を覚える新入生

生徒会に入会するにあたり、新入生代表が決意を発表しました。

中学校生活は3年間しかありません。この短い時間の中で経験するすべてが大切な学びや思い出になります。その中でも特に大切にしてほしいのが人との関わり方です。中学校では、同級生だけでなく先生方や先輩など多くの人と関わる機会があります。挨拶や礼儀、思いやりの心など、この学びは将来とても大切な力になります。これから始まる中学校生活の中で、楽しむときは思い切り楽しみ、様々なことに挑戦してほしいと思います。最初は不安や迷いもあると思いますが、その一歩を踏み出すことで新しい経験や出会いが生まれます。もちろん、分からないことや困ったときは遠慮せず、周りの人に頼りながら一つずつ乗り越えていきましょう。私たち2・3年生もしっかりサポートしていきます。新入生の皆さんのご入学を、心から歓迎します。(一部抜粋)

生徒会長

本日、私たちは信明中学校生徒会に入会します。私たちは小学校の児童会活動の中で様々な経験をし、いくつも気づいたことがあります。◇人前で意見を言うことの緊張と、その後に感じた達成感。◇仲間と協力し、一つ一つの活動をやり遂げたときの喜び。◇学校のために、自分たちに何ができるのかを考え続ける難しさ。振り返ってみると、その一つ一つが、学校を自分たちでよりよくしようとしていく取り組みでした。一人では難しいことも、仲間と力を合わせることで、前に進める。私たちは児童会の活動を通して、そのことを学んできました。

信明中学校の生徒会会則には「自主的な活動を通して友情を深める」とあります。自分たちで考え行動するとき、仲間とのつながりはより深くなるのだと、私は思います。

今日から私たちは、信明中学校生徒会の一員です。先輩方が築いてこられた活動を受け継ぎながら、仲間とともに考え、行動し、信明中学校をよりよい学校にしていきたいと思っています。どうぞよろしく申し上げます。

令和8年4月8日 | 学年代表



4/8 部活動発足会 (2・3年)

新しい顧問が発表され、令和8年度の部活動が発足しました。15日には、1年生全員の部活動説明会が行われ、1年生の部活動体験が始まりました。

◆新たに12名の先生方を迎えました

令和8年度は、信明中学校に12名の新任の先生方を迎え、職員32名で信明中学校の新しい時代を支えていきます。

□■□新任の先生方□■□



新任職員一同、お早目に学校に参ります。よろしくお願いします。

なお、令和8年度信明中学校職員組織については、16日(木)に配布しました「令和8年度 学校要覧」でご確認ください。※地域には配布いたしておりませんのでご承知おきください。

学校要覧



◆保護者の皆様へのお知らせ

① 家庭学習として「毎日ノート」に取り組んでいます。

信明中学校では、家庭学習の積み重ねとして「毎日ノート」に取り組んでいます。これは自主学習ではありますが、やってもやらなくてもよいのではなく、必ず取り組み、毎日提出するものです。①毎日、1教科以上やります。②何ページやってもよいです。③毎日、提出します。

④どんなことをやればよいか、教科担任からの説明を聞きます（あるいはその都度、教科担任に相談してアドバイスをもらいます）。⑤1週間の学習計画を生活記録に記入します（そのために今年度から週末の帰学活にプランニングタイムを設定しています）。

保護者の皆様、今年度もお子さんが家庭学習に取り組んでいる時間が、毎日、必ずあります。温かく声がけをしながら、学習への取り組みをご支援ください。学校でも支援（指導）しますが、家庭学習の定着にはご家庭の支援が不可欠です。



② 信明中学校の今年度の重点的な取り組みです。

① 数学の少人数学習（コース制）の導入

◇ 「基礎充実」「基本・標準」「標準・発展」の3コースを設置します。生徒の習熟度と希望に合わせた「わかる・できる」授業をめざします。

② 主体性を重視する多様な学習形態

◇ プロジェクト型学習、自由進度学習、探究的な学習、グループ学習などを組み合わせ、生徒が主体的に学習できる授業をめざします。短学活では定期的に「朝活」「夕活」と呼ばれる自己調整力を培う活動に取り組みます。

③ 放課後学習の継続と「学習サポートの日」の導入

◇ 昨年度も行っていた放課後学習を継続します。今年度は静かに学習する図書館と、協働的に学習する学習室（旧パソコン室）と2室を用意する予定です。また、2学期から週に1回をめぐりに教員がついて学習を支援する「学習サポートの日」を導入する予定です。

④ 生徒主体の信明チャレンジタイム

◇ 放課後に生徒自身がテーマを企画し運営する時間を創設します。「誰かの笑顔につながる」活動を原則とし、課題解決力を高めていきます。成果は、飛翔祭で発表する予定です。

③ P T Aにかわる新しい「保護者と学校の連携」について模索します。

令和7年度末をもって信明中学校P T Aは解散しました。今年度は新しい「保護者と学校の連携」について模索する1年になります。4月現在、決まっていることについてお伝えします。

① 学年学級コミュニティ

◇ 学校公開日にあわせ、学年学級P T Aにかわりで開催します。詳細は学年から配布される学年便りで確認してください。

② 親子ボランティア

◇ 親子・教員が協力して学校施設の維持・改善に努めます。今年度は、学年ごと決められた日に、校庭の草取りを行います。

8月29日(土)6:30~8:00 おもに3学年親子・教員

9月5日(土)6:30~8:00 おもに2学年親子・教員

9月12日(土)6:30~8:00 おもに1学年親子・教員

参加の可否はH&Sで集約します。保護者の皆様の積極的なご参加をお願いします。

③ 親子綱引き大会

◇ 4月中に「親子綱引き大会実行委員会」を募集開始します。実行委員になっていただけの方はふるってご参加ください。詳細は、H&Sでお知らせします。

「明日も学びに行きたくなる学校」を合言葉に、生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様、一年間 よろしくお願ひします。